

Press Release

2018年8月24日

ハスクバーナ・ゼノア株式会社

WLC でチーム・ハスクバーナ前田選手が日本人過去最高得点を獲得！！

8月2-5日にかけての4日間、第33回WLC(世界伐木チャンピオンシップ)がノルウェーのリレハンメル(Lirehammer)にて開催されました。本大会には、ヨーロッパを中心に27カ国、合計117名の選手が参加し、熱い戦いを繰り広げました。

日本のチーム・ハスクバーナからは、今年5月に青森県青森市で行われた第3回JLC(日本伐木チャンピオンシップ)にて上位入賞した3名-先崎 倫正選手(青森県、(有)マル先先崎林業)、前田 智広選手(青森県、(有)前田林業)、秋田 貢選手(青森県、青森県森林組合連合)が日本代表チームのメンバーとしてチェンソー大会の最高峰であるWLC2018に参戦しました。

結果は総合成績で、前田選手が1600点を超える1612点を獲得、19位にランクインを果たし、金メダリストと66点の僅差で日本チーム過去最高の結果を残しました。また、合わせ丸太輪切り競技では14位、伐倒競技でも17位の好成績を収めました。

先崎選手は伐倒競技でミスもあり総合で60位、秋田選手は接地丸太輪切り競技でのミスが響き63位と、本来の実力が発揮できませんでしたが、チームのレベルアップが感じられる結果となりました。また国別総合では、日本チームは18位でした。

ハスクバーナはWLCの永久スポンサーであり、また、日本予選大会であるJLCでハスクバーナ・ゼノアは、JLCのプラチナスポンサーを務めています。ハスクバーナグループおよびハスクバーナ・ゼノアは、日本において今後も、安全性と効率性を向上させるWLC競技を普及させるべく選手をサポートしてまいります。

次回大会は、2020年のオリンピックイヤーに、セルビアで行われます。WLCセルビア大会に向け、チーム・ハスクバーナの新たな挑戦が始まります。どうぞご期待ください。



伐倒競技：先崎選手



枝払い競技：前田選手



接地丸太輪切り競技：秋田選手



ハスクバーナブースで記念撮影

以上

本件に関するお問い合わせ

ハスクバーナ・ゼノア株式会社 マーコムグループ TEL: 049-243-3062 / E-mail: info.hv@husqvarna.jp